

令和元年7月19日
資料：富山河川国道事務所
配布先：県政記者クラブ
扱い：配布後解禁

平成30年度完成の優良工事及び業務の事務所長表彰について (お知らせ)

富山県内（一部岐阜県内を含む）事務所所管平成30年度完成の優良工事等について、別紙のとおりと決定しましたのでお知らせ致します。

なお、表彰式（事務所長表彰）については、下記のとおり予定しています。
また、当日は局長表彰の披露も併せて行います。

記

○富山河川国道事務所

令和元年度富山河川国道事務所 国土交通事業関係功労者等表彰式

1. 日時：令和元年7月22日（月）14：00～
2. 場所：ゴルフアートとやま TEL（076）431-1113

○黒部河川事務所

1. 日時：令和元年7月23日（火）15：00～
2. 場所：黒部河川事務所 2F 会議室 TEL（0765）52-1122

○立山砂防事務所

1. 日時：令和元年7月22日（月）10：00～
2. 場所：立山砂防事務所 会議室 TEL（076）482-1111

○利賀ダム工事事務所

1. 日時：令和元年7月23日（火）14：00～
2. 場所：利賀ダム工事事務所 会議室 TEL（0763）33-4701

○神通川水系砂防事務所

1. 日時：令和元年7月23日（火）10：00～
2. 場所：神通川水系砂防事務所 会議室 TEL（0578）82-1220

○伏木富山港湾事務所

1. 日時：令和元年7月26日（金）14：00～
2. 場所：伏木富山港湾事務所 大会議室 TEL（076）441-1901

(問い合わせ先)

- 富山河川国道事務所 工事品質管理官 谷口 和哉
076-443-4701 (内線302)
- 黒部河川事務所 副所長(技術) 古山 利也
0765-52-1122 (内線204)
- 立山砂防事務所 副所長(技術) 吉村 明
076-482-1111 (内線204)
- 利賀ダム工事事務所 副所長(技術) 久保 光晶
0763-33-4701 (内線204)
- 神通川水系砂防事務所 副所長(技術) 渡邊 剛
0578-82-1220 (内線204)
- 伏木富山港湾事務所 副所長(技術) 白井 正生
076-441-1901 (内線12)

平成30年度完成優良工事等 事務所長表彰（富山県関係）

区 分	事 務 所 名	選定数	備 考
優良工事	富山河川国道事務所	3	P 1 ~
	立山砂防事務所	1	
	伏木富山港湾事務所	1	
優良維持修繕工事	富山河川国道事務所	2	P 7 ~
優良業務委託	富山河川国道事務所	2	P 1 0 ~
	黒部河川事務所	1	
	神通川水系砂防事務所	2	
優良建設技術者 (工 事)	富山河川国道事務所	3	P 1 4 ~
	利賀ダム工事事務所	1	
優良建設技術者 (業務委託)	富山河川国道事務所	3	P 1 9 ~
	黒部河川事務所	2	
	利賀ダム工事事務所	1	
	神通川水系砂防事務所	1	
優良下請負者	富山河川国道事務所	1	P 2 4 ~

平成30年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧
 (富山県内関係事務所所管)

[優良工事]

番号	事務所名	工事名	受注者名	工事場所
1	富山河川国道事務所	小糸道路その5工事	朝日建設株式会社	富山県富山市小糸地先
2	富山河川国道事務所	頼成他道路改良その2工事	笹嶋工業株式会社	富山県砺波市頼成地先
3	富山河川国道事務所	国道160号交通安全対策その4工事	中越興業株式会社	富山県氷見市泊地先
4	立山砂防事務所	H30 兎谷第2号砂防堰堤工事	株式会社林土木	富山県富山市有峰地先
5	伏木富山港湾事務所	伏木富山港(新港地区) 岸壁(-12m) (北) 築造工事	株式会社 本間組	富山県射水市越の潟町地先

平成30年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

1

受注者	朝日建設株式会社	事務所名	富山河川国道事務所
	代表取締役 林 和夫	工期	平成30年3月15日 ～ 平成31年1月31日
	富山県富山市安住町7番12号	請負金額	127,116千円
工事名	小糸道路その5工事	工事場所	富山県富山市小糸地先
工事内容	道路土工1式 ・掘削工(ICT) 6,500m ³ ・法面整形工(ICT) 770m ² 法面工1式 ・吹付枠 774m ² ・鉄筋挿入工 1,615m 排水構造物工1式 道路附属施設工1式 ・現場打階段工 1箇所		
選定理由	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事は、国道41号 猪谷楡原道路の土工部の工事であり、掘削及び法面整形工においては「ICT活用工事」として、ICT技術を活用した。 ・隣接する工事や地元との調整を積極的に行い、工程への支障や苦情、事故も無く工事を完成した。 ・品質管理や出来形への対応は、施工に関する提案を積極的に行い、NETIS技術の活用や、ICT技術としてマシンガイダンスを用いる等の工夫をし、良好な品質と出来形を確保した。 ・ICT技術の積極的な活用やPR、また、地域貢献等は、他の模範である。 		

平成30年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

2

受注者	笹嶋工業株式会社	事務所名	富山河川国道事務所
	代表取締役 笹嶋 明人	工期	平成30年7月31日 ～ 平成31年3月29日
	富山県南砺市三ツ屋28番地	請負金額	140,076千円
工事名	頼成他道路改良その2工事	工事場所	富山県砺波市頼成地先
工事内容	<p>本工事は、一般国道359号砺波東バイパス事業のうち、砺波市頼成から芹谷地先において、道路土工、地盤改良工、舗装工、排水路工を施工する道路改良工事である。工事内容は、道路土工 1式、地盤改良工 1式、舗装工 1式、排水構造物工 1式</p>		
選定理由	<p>・本工事は、バイパス新設工事に伴う現道擦り付け工事及び、市道付け替えを行う工事であり、現道部分に複数の支障移転に伴う占有者との工程調整が重要な工事であった。本工事では、作業手順の調整を主体的に行い、関係機関とのスムーズな工程調整を実施し、工期内に無事故で工事を完成させた。また、ICT技術を積極的に導入し、生産性向上に努め、他の工事の模範となった。</p>		

平成30年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

3

受注者	中越興業株式会社	事務所名	富山河川国道事務所
	代表取締役 山下 博	工期	平成29年11月23日 ～ 平成31年3月25日
	富山県南砺市野口800番地	請負金額	174,830千円
工事名	国道160号交通安全対策その4工事	工事場所	富山県氷見市泊地先
工事内容	<ul style="list-style-type: none"> ・道路土工 1式(路体盛土 2,030m³, 路床盛土 1,420m³) ・地盤改良工 1式(土質改良 3,530m³) ・擁壁工 1式 (プレキャスト擁壁工 26m, 擁壁基礎工 1式, 基礎前面保護工 2,920m²) ・排水構造物工 1式 ・道路付属施設工 1式 ・構造物撤去工 1式 ・仮設工 1式 		
選定理由	<p>・本工事は、国道160号氷見市泊地先において、自歩道整備を目的とした道路拡幅工事で、海岸部の波返し擁壁の新設と道路改良を行う工事である。</p> <p>・海岸部(公有水面許可区域)の施工においては、気象条件等の制約に加え、漁業関係者への配慮も求められる工事であったが、関係者との密な連絡調整や環境に配慮した施工を行い、現道部の施工においては、狭隘な現場条件のなか、各施工段階で現道の交通規制を行う必要があったが、地域や警察関係機関との連絡調整を密に行い、交通規制時における安全確保や規制時間の短縮等にも配慮するなど、適切な施工管理により良好な品質を確保し工事を完成させた。</p>		

平成30年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

4

受注者	株式会社 林土木	事務所名	立山砂防事務所
	代表取締役 吉澤 正博	工期	平成30年3月23日 ～ 平成30年10月31日
	富山県富山市桜町二丁目3番3号	請負金額	126,036千円
工事名	H30兎谷第2号砂防堰堤工事	工事場所	富山県富山市有峰地先
工事内容	<p>本工事は、立山カルデラを流れる湯川左支川の兎谷砂防堰堤群最上流に位置し、兎谷の河床堆積不安定土砂の流出防止を目的とした砂防堰堤工事である。</p> <p>【砂防堰堤】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・砂防土工 1式 ・コンクリート堰堤本体工V=1,193m³ ・コンクリート副堰堤工V=216m³ ・砂防堰堤付属物設置工 1式 ・仮設工 1式 		
選定理由	<p>本工事の施工箇所は、脆弱な崩壊堆積物が多量に堆積し、少量の降雨でも土石流や土砂崩壊等の発生が危惧され、かつ落石の危険性が伴うなど、非常に厳しい現場条件である。作業期間は5月中旬から10月下旬までの約5ヶ月と限られ、生活は閉鎖された山間僻地での合宿しながらの工事であった。</p> <p>このような厳しい条件のもと、施工箇所が狭隘で高低差もあるため、的確な判断と高度な技術力が必要な中、精度の高い出来形を確保したほか、作業の効率化、安全施工に取り組み工期内に無事故で工事を完成させた。</p>		

平成30年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

5

受注者	株式会社 本間組	事務所名	伏木富山港湾事務所
	取締役社長 本間 達郎	工期	平成30年3月28日 ～ 平成31年2月15日
	新潟県新潟市中央区西湊町通三ノ町 3300番地3	請負金額	583,848千円
工事名	伏木富山港（新湊地区）岸壁（-12m） （北）築造工事	工事場所	富山県射水市越の潟町地先
工事内容	<p>本工事は、伏木富山港（新湊地区）岸壁（-12m）（北）の築造工事であり、撤去工、基礎工、被覆工、栈橋上部工、付属工、土留上部工、渡版工及び防食工を施工したものである。</p> <p>撤去工 1式 本體工 1式（鋼管杭打設 24本） 基礎工 28.0m（捨石 1,666m³、均し 586m²） 被覆工 26.2m（被覆石 947m³、均し 916m²） 栈橋上部工 25.0m （コンクリート 459m³、床版製作・据付 12枚、クレーンレール設備 50m） 付属工 1式 土留上部工 25.0m 渡版工 1式 防食工 1式</p>		
選定理由	<p>本工事は、供用中の岸壁に隣接して施工するものであり、コンテナ船等の航行船舶への配慮、作業ヤードは隣接の別件工事と共用、さらに近隣住宅への騒音・振動の低減などの制約に係る現場条件であった。</p> <p>構造は栈橋構造であり、長尺・大口徑の鋼管杭打設にあたり、杭打設管理システム及びセメントミルクの注入管理システム等を導入し、杭の精度管理および所定の支持力を確保した。また、施工時の騒音を低減する工夫を凝らし、近隣住民からの苦情も無く、無事故で工事を完成させた。</p>		

平成30年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧
(富山県内関係事務所所管)

[優良維持修繕工事]

番号	事務所名	工事名	受注者名	工事場所
1	富山河川国道事務所	H30高岡・能越管内構造物整備工事	道路技術サービス株式会社	高岡国道維持出張所及び能越国道維持出張所管内
2	富山河川国道事務所	神通川上流部堤防管理作業	株式会社婦中興業	神通川10km地点から直轄河川管理区間上流端まで

平成30年度完成 優良維持修繕工事 [事務所長表彰]

番号

1

受注者	道路技術サービス株式会社	事務所名	富山河川国道事務所
	代表取締役 山本 光夫	工期	平成30年9月4日 ～ 平成31年3月29日
	富山県射水市橋下条527	請負金額	127,440千円
工事名	H30高岡・能越管内構造物整備工事	工事場所	高岡国道維持出張所及び能越国道維持出張所管内
工事内容	<p>本工事は、高岡国道維持出張所及び能越国道維持出張所管内における道路構造物整備工事である。</p> <p>【主な工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道8号小矢部市新坂 坂又川橋梁上部工事 ・国道8号高岡市江尻地先 防護柵更新工事 ・国道160高岡市海老坂地先 防草対策工事 ・国道470号氷見市灘浦地先 立入り防止策工事 		
選定理由	<p>・本工事は、高岡国道維持出張所及び能越国道維持出張所管内における道路構造物整備工事で、施工箇所が点在し、PC橋設置、道路法面補修、道路附属物の新設・更新など工種が多岐にわたるほか、緊急対応が必要な工事である。</p> <p>・それぞれの施工内容について、施工箇所毎に現場・施工条件の把握を行い施工計画の立案を行う必要があるが、限られた工期のなかで工程の遅延や手戻りを生じさせないため、事前に監督職員との十分な協議・調整、現場・施工条件等の的確な把握により、遅滞なく適切な出来形・品質を確保し工事を完成させた。</p>		

平成30年度完成 優良維持修繕工事 [事務所長表彰]

番号

2

受注者	株式会社 婦中興業	事務所名	富山河川国道事務所
	代表取締役社長 竹内 茂	工期	平成30年4月25日 ～ 平成30年11月20日
	富山県富山市婦中町速星478番地	請負金額	40,878千円
工事名	神通川上流部堤防管理作業	工事場所	神通川10km地点から 直轄河川管理区間上流端まで
工事内容	<p>本作業は堤防機能を正常に保つために、河川堤防および高水敷の雑草の草丈を抑制し、堤防の異常(亀裂、陥没等)の早期発見をしやすくするとともに、出水時の水防活動を容易にするなどの目的で行う作業である。</p> <p>堤防除草工 肩掛式 640,000㎡ ・ 有人無人ハンドガイド遠隔操縦 229,000㎡ 集草(人力) 900㎡ ・ 積込荷下し 900㎡ ・ 運搬 900㎡</p>		
選定理由	<p>本作業は、河川巡視時に堤防損傷の早期発見、水防活動の円滑化が目的の除草作業であるが、管理作業も同時に行うべきことを受注者自身が理解しており、作業中に堤防の損傷を発見した際には、発見から報告までが迅速に行われ、堤防の損傷拡大防止に貢献した。</p> <p>また、作業が広範囲であることや日々の移動が伴う悪条件であったが、現場独自のホームページによる、近隣住民への作業案内や、キャラクター入りの作業看板・のぼり旗を掲げ、地域住民との調和を積極的に図り、無事故で苦情もなく作業を完了させた。</p>		

平成30年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧
 (富山県内関係事務所所管)

[優良委託業務]

番号	事務所名	業務名	受注者名
1	富山河川国道事務所	平成30年度富山管内地質調査業務	三和ボーリング株式会社
2	富山河川国道事務所	平成30年度大沢野富山南道路道路詳細設計その2業務	株式会社日本海コンサルタント 富山支店
3	黒部河川事務所	平成30年度宇奈月ダム排砂計画検討業務	株式会社ニュージェック 富山事務所
4	神通川水系砂防事務所	平成30年度高原川流域河床変動計測及び検討業務	アジア航測株式会社 北陸支店
5	神通川水系砂防事務所	平成30年度大規模土砂災害に対する危機管理計画検討業務	一般財団法人砂防フロンティア整備推進機構

平成30年度完成 優良委託業務 [事務所長表彰]

番号

1

受注者	三和ボーリング 株式会社	事務所名	富山河川国道事務所
	代表取締役 湯川 雅昭	業務名	平成30年度富山管内地質調査業務
	富山県富山市堀川町464番地の2	工期	平成30年6月21日 ～ 平成31年3月22日
		請負金額	49,356千円
選定理由	<p>・調査箇所が点在(3箇所)し、箇所毎に実情が異なる箇所での業務であったが、防音等の環境対策や密な工程調整を行った。</p> <p>・人家が近接し、私有地での調査を余儀なくされた箇所において、地元関係者への説明など丁寧な対応に努め、トラブル無く業務を完了した。</p> <p>・現地の土層特性を踏まえた対策として、「泥水ダブルチューブ工法」等を提案するなど、業務を適正・効率的に遂行し良好な成果を提出した。</p>		

平成30年度完成 優良委託業務 [事務所長表彰]

番号

2

受注者	株式会社 日本海コンサルタント富山支店	事務所名	富山河川国道事務所
	支店長 田原 雅夫	業務名	平成30年度大沢野富山南道路道路詳細設計その2業務
	富山県富山市二口町2丁目5番地15 田知本ビル内	工期	平成30年7月6日 ～ 平成31年3月26日
		請負金額	46,353.6千円
選定理由	<p>本業務は、大沢野富山南道路(塩～栗山区間)のバイパス区間約3kmにおいて計画路線の詳細構造を経済的かつ合理的に検討し、工事発注に必要な図面・報告書を取りまとめる詳細設計を行ったものである。</p> <p>本業務では、現道交通を確保しながら道路工事を行う必要があることから、施工による現道交通への影響に配慮した段階的工事ステップを検討するとともに、施工性・経済性に優れた暫定2車線・完成4車線の整備方針を提案し、道路詳細設計を取りまとめた。</p> <p>また、県道・市道・用排水路等の機能復旧施設に関する整備方針について、管理者別に課題や要望を整理検討し、関係機関協議を密に行い、迅速かつ的確に業務を遂行した。</p>		

平成30年度完成 優良委託業務 [事務所長表彰]

番号

3

受注者	株式会社ニュージェック 富山事務所	事務所名	黒部河川事務所
	所長 川崎 繁雄	業務名	平成30年度宇奈月ダム排砂計画検討業務
	富山県富山市本町3-25	工期	平成30年4月10日 ～ 平成31年3月25日
		請負金額	60,966千円
選定理由	<p>本業務は、直轄・宇奈月ダムと関西電力・出し平ダムによる連携排砂の実施にあたり、宇奈月ダム貯水池内及び下流河川における土砂動態や濁質濃度(SS)の状態について、現地観測及びシミュレーションモデルを用いた解析等を実施し、適切な連携排砂計画を立案するものである。</p> <p>本業務では連携排砂予測計算モデルの改良を行い、それを用いて得られた情報から、環境負荷を考慮した排砂計画を立案し、これを基に過去最多の土砂が対象となった2回の連携排砂を無事に実施することが出来た。</p>		

平成30年度完成 優良委託業務 [事務所長表彰]

番号

4

受注者	アジア航測株式会社 北陸支店	事務所名	神通川水系砂防事務所
	支店長 南雲 秀人	業務名	平成30年度高原川流域河床変動計測及び検討業務
	富山県富山市今泉西部4番地10	工期	平成30年10月17日 ～ 平成31年2月28日
		請負金額	51,300千円
選定理由	<p>本業務は、高原川流域において陸域及び水域の溪床の地形データを取得し、流域の経年的な土砂移動状況及び土砂移動特性を把握することを目的に航空レーザ測深機による測量を実施したものである。</p> <p>実施にあたっては、高原川流域の気候条件や地形特性を考慮し、計測機をより気象的制約を受けず雲下での計測が可能な回転翼を採用するとともに、計測機体の待機空港の適切な選定等により、少ない計測可能機会を確実にとらえ、短期間の集中計測を実現させた。</p> <p>取得した計測データについては、測量精度の違う過年度成果に対し、時期ごとに差分解析等を実施し、平面および断面による土砂変動量の相違について整理した。また、今後の砂防事業に活用可能な情報として、計測データの可視化を行い、赤色立体地図、樹高区分図、水深分布図、砂防堰堤堆砂敷状況図を作成した。また、流域内で毎年のように土石流が発生している白谷において、過年度レーザ測量成果との差分解析を行い定量的かつ面的な土砂動態を可視化し、より適切な砂防施設配置計画に資する成果をあげた。</p>		

平成30年度完成 優良委託業務 [事務所長表彰]

番号

5

受注者	一般財団法人砂防フロンティア整備推進機構	事務所名	神通川水系砂防事務所
	理事長 亀江 幸二	業務名	平成30年度大規模土砂災害に対する危機管理計画検討業務
	東京都千代田区平河町2-7-4	工期	平成30年7月31日 ～ 平成31年3月15日
		請負金額	22,820.4千円
選定理由	<p>本業務は、神通川水系砂防事務所の大規模土砂災害発生時の緊急調査対象エリアにおいて、大規模土砂災害が発生した場合に市村および県、国の関係機関が適切に連携すること目的に、合同防災訓練の企画・実施とそれを通じた連携マニュアル(案)の検討等を行った。</p> <p>目的達成のため、「神通川・庄川上流域大規模土砂災害対策連絡協議会」並びに同協議会による合同防災訓練実施にあたり、大規模土砂災害時における連携マニュアル(案)、事前防災行動計画(案)等を検討し、構成機関への事前アンケート等を行った上で、各機関の役割を整理し、課題弱点を補完する現実的な連携マニュアル等の提案、策定を行った。</p> <p>また、訓練参加者の知識不足について、訓練前の事前説明会・勉強会も開催し、大規模土砂災害への防災意識の高揚並びに基礎知識の習熟を図った。</p> <p>その結果、協議会会長である高山市長をはじめ飛騨市長や白川村長から、有事に備え、顔の見える関係構築ができたと高評価を得た。</p>		

平成30年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧
 (富山県内関係事務所所管)

優良建設技術者[工事]

番号	事務所名	工事名	受注者名	技術者名
1	富山河川 国道事務所	新屋地区道路改良その2工事	株式会社新興	奥村 直文 (監理技術者)
2	富山河川 国道事務所	庄川・上伏間江護岸その5工事	射水工業株式会社	河原 雄二 (監理技術者)
3	富山河川 国道事務所	小糸道路その5工事	朝日建設株式会社	藤田 誠 (監理技術者)
4	利賀ダム工 事事務所	利賀ダム工事用道路1工区取付部他工事	米澤工業株式会社	須河 永喜 (現場代理人兼主任技術者)

平成30年度完成 優良建設技術者(工事) [事務所長表彰]

番号	1
----	---

技術者	奥村 直丈 (監理技術者)	事務所名	富山河川国道事務所
		工事名	新屋地区道路改良その2工事
		工事場所	富山県富山市新屋地先
	株式会社 新興 代表取締役 柳田 泉章 富山県黒部市若栗302番地1	工期	平成30年3月13日 ～ 平成31年3月29日
		請負金額	108,000千円
工事内容	<ul style="list-style-type: none"> ・場所打U型擁壁工 92m³ ・プレキャストカルバート工 <ul style="list-style-type: none"> BX(R)-S(a1)-B1500×H1000 10m BX(R)-S(a1)-B2000×H2600 9.6m ・排水構造物工 1式 ・境界工 1式 ・アスファルト舗装工 1式 		
選定理由	<p>本工事は国道8号豊田新屋立体事業の一環として、現道上の商業地における施工となることから、沿道店舗との調整が重要であり、営業に支障のないよう配慮する必要があった。中でも隣接するガソリンスタンドが立体事業を契機に再造成することとなり、当施工範囲にも影響が及んだことから、ガソリンスタンド造成業者と連携会議を開催し、密に連絡調整しながら相互の工程に影響が生じることなく施工するなど監理能力を十分に発揮した。また、場所打U型擁壁工やプレキャストカルバート工のコンクリート構造物について、ひび割れ防止に重視した計画を立案するなど、コンクリートの品質向上をはかる技術力を発揮した。</p>		

平成30年度完成 優良建設技術者(工事) [事務所長表彰]

番号

2

技術者	河原 雄二 (監理技術者)	事務所名	富山河川国道事務所
		工事名	庄川・上伏間江護岸その5工事
		工事場所	富山県高岡市上伏間江地先
	射水工業株式会社 代表取締役 吉田 寛之 富山県射水市二口2487番地の1	工期	平成30年 3月31日 ～ 平成31年 3月26日
請負金額		108,194.4千円	
工事内容	<p>本工事は、庄川左岸の上伏間江地先における低水護岸工事である。</p> <p>河川土工 掘削:4,950m³、掘削(ICT):350m³、盛土:100m³ 基礎工 プレキャスト基礎(5型):70m、プレキャスト基礎(3型):80m 法覆護岸工 石張工:1,364m² 根固め工 根固めブロック製作:272個、据付394個 構造物撤去工:一式 樹木伐採工:一式 仮設工:一式</p>		
選定理由	<p>本工事は、急流河川庄川における低水護岸工事であり、出水期における河道内異形ブロック製作時の出水対応と、冬季の練石張護岸工施工時の出来形・品質管理が課題であった。異形ブロックの施工にあたっては、常設仮設物の削減に取り組み、移動可能な車載式の機材を大幅に取り入れて退避時間を30分まで短縮し、出水時の安全を確保した。伝統的河川工法である練石張工の施工では、熟練作業員から下請けの石工職人に技術の伝承を図るための検討会・指導会を企画するとともに施工管理の工夫に努め、厳しい自然環境下において良好な品質の石張工を完成させた。</p>		

平成30年度完成 優良建設技術者(工事) [事務所長表彰]

番号

3

技術者	藤田 誠 (監理技術者)	事務所名	富山河川国道事務所
		工事名	小糸道路その5工事
		工事場所	富山県富山市小糸地先
	朝日建設株式会社 代表取締役 林 和夫 富山県富山市安住町7番12号	工期	平成30年 3月15日 ～ 平成31年 1月31日
		請負金額	127,116千円
工事内容	道路土工1式 ・掘削工(ICT) 6,500m ³ ・法面整形工(ICT) 770m ² 法面工1式 ・吹付砕 774m ² ・鉄筋挿入工 1,615m 排水構造物工1式 道路付属施設工1式 ・現場打階段工 1箇所		
選定理由	本工事は、国道41号 猪谷楡原道路の土工部の工事であり、工事現場までの搬入路は複数の工事で使用するため、隣接工事や地域住民に対し、的確な調整・施工管理が必要であった。 当該技術者は、非常に厳しい現場環境のなか、施工管理や品質向上に積極的に取り組んだほか、安全管理を的確に行い、無事故・無災害で工事を完成させた。		

平成30年度完成 優良建設技術者(工事) [事務所長表彰]

番号

4

技術者	須河 永喜 (現場代理人兼主任技術者)	事務所名	利賀ダム工事事務所
		工事名	利賀ダム工事用道路1工区取付部他工事
		工事場所	富山県南砺市利賀村地先
	米澤工業 株式会社 富山県南砺市利賀村坂上1275番地	工期	平成30年5月11日 ～ 平成30年11月14日
		請負金額	46,872千円
工事内容	【R156】L=300m,舗装工 327m ² ,擁壁工6m,排水工76m,防護柵工129m 【R471】L=600m,法面工1式,照明工1式,標識工1式,防護柵工16m		
選定理由	本工事は、一般国道156号(現道)と庄川橋梁上部工事の狭隘な施工ヤードで、関係機関を含む4工事が集中する輻輳現場であった。また、発注者からの開通式典日程(10月中旬頃)通知に伴い、工区内全工事の工程管理が最大の課題であった。本技術者は、工事連絡会副会長として完成式典日をコントロールとした全工事の工程計画を策定し、施工・工程・安全管理を主体的に行った結果、当初工期より約40日間工期短縮した。さらに、新技術導入による測量作業の省力化や精度向上、舗装切断時の副産物減量化等の環境保全やコスト縮減に取り組む他、品質・安全管理にも十分配慮し、無事故・無災害にて完成式典日までの完成を実現した。		

平成30年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧
(富山県内関係事務所所管)

優良建設技術者[委託業務]

番号	事務所名	業務名	受注者名	技術者名
1	富山河川 国道事務所	平成30年度富山管内交通解析検討業務	大日本コンサルタント株式会社 北陸 支社	酒井 信次 (管理技術者)
2	富山河川 国道事務所	平成30年度富山管内地質調査業務	三和ボーリング株式会社	佐藤 昇 (主任技術者)
3	富山河川 国道事務所	平成30年度大沢野富山南道路道路詳細設計その2業務	株式会社日本海コンサルタント 富山 支店	山崎 茂和 (管理技術者)
4	黒部河川 事務所	平成30年度下新川海岸保全施設詳細設計業務	株式会社東京建設コンサルタント 北 陸支社	朝野 剛 (管理技術者)
5	黒部河川 事務所	平成30年度宇奈月ダム排砂計画検討業務	株式会社ニュージェック 富山事務所	南 修平 (管理技術者)
6	利賀ダム工 事事務所	平成30年度 利賀トンネル修正設計業務	八千代エンジニアリング株式会社 北 陸支店	山路 徹 (管理技術者)
7	神通川水系 砂防事務所	平成30年度大規模土砂災害に対する危機管理計画検討 業務	一般財団法人砂防フロンティア整備推 進機構	河合 水城 (管理技術者)

平成30年度完成 優良建設技術者(業務) [事務所長表彰]

番号

1

技術者	酒井 信次 (管理技術者)	事務所名	富山河川国道事務所
		業務名	平成30年度富山管内交通解析検討業務
	大日本コンサルタント株式会社 北陸支社 執行役員支社長 渡辺 正三 富山県富山市本町3番21号	工期	平成30年4月3日 ～ 平成31年3月15日
		請負金額	59,130千円
選定理由	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務の遂行にあたっては、膨大なデータを収集分析し道路事業の必要性をわかりやすく、かつ明確に整理する能力を求められた。 ・また、予算要求や事業評価監視委員会に提示するため、発注者との密な調整と迅速な対応が求められた。 ・更に、業務遂行中急遽、新規事業箇所に関する業務の追加等が生じたが、業務の効率化などの提案を行い、限られた期間内に良好な成果を収めた。 		

平成30年度完成 優良建設技術者(業務) [事務所長表彰]

番号

2

技術者	佐藤 昇 (主任技術者)	事務所名	富山河川国道事務所
		業務名	平成30年度富山管内地質調査業務
	三和ボーリング 株式会社 代表取締役 湯川 雅昭 富山県富山市堀川町464番地の2	工期	平成30年 6月21日 ～ 平成31年 3月22日
		請負金額	49,356千円
選定理由	<ul style="list-style-type: none"> ・調査箇所が点在(3箇所)し、箇所毎に実情が異なる箇所での業務であったが、防音等の環境対策や密な工程調整を行った。 ・人家が近接し、私有地での調査を余儀なくされた箇所において、複数回にわたる地元説明など丁寧な対応に努め、トラブル無く業務を終えた。 ・現地の土層特性を踏まえた対策として、「泥水ダブルチューブ工法」などを提案し、効率的に良好な調査成果を収めた。 		

平成30年度完成 優良建設技術者(業務) [事務所長表彰]

番号

3

技術者	山崎 茂和 (管理技術者)	事務所名	富山河川国道事務所
		業務名	平成30年度大沢野富山南道路 道路詳細設計その2業務
	株式会社 日本海コンサルタント富山 支店 支店長 田原 雅夫 富山県富山市二口町2丁目5番地15 田知本ビル内	工期	平成30年7月6日 ～ 平成31年3月26日
		請負金額	46,353.6千円
選定理由	<p>本業務は、大沢野富山南道路に関する道路詳細設計を行う業務である。 当該技術者は多くの制約条件がある中、設計・工事・管理の流れを意識した技術提案を行いつつ、幅広い知見と技術力、的確な工程管理により、関係機関との合意形成、施工計画を踏まえた道路詳細設計、臨機の対応を実現し遅滞なく良好な成果をとりまとめた。</p>		

平成30年度完成 優良建設技術者(業務) [事務所長表彰]

番号

4

技術者	浅野 剛 (管理技術者)	事務所名	黒部河川事務所
		業務名	平成30年度下新川海岸保全施設詳細設計業務
	株式会社 東京建設コンサルタント北 陸支社 新潟県新潟市中央区東大通1丁目 2番23号	工期	平成30年 4月10日 ～ 平成31年1月31日
		請負金額	11,988千円
選定理由	<p>下新川海岸では、平成20年2月に発生した「寄り回り波」により甚大な高波被害を受けたことから、計画外力の見直しを行い、現在新計画外力での離岸堤・副離岸堤整備を進めている。このような背景のもと、本業務は下新川海岸に新たに設置する副離岸堤の詳細設計等を行ったものである。</p> <p>副離岸堤設計にあたり、海底谷を有する複雑な沖合地形や波浪特性を有する下新川海岸の特徴を数値シミュレーションにより表現し、過去の「寄り回り波」による被災履歴を考慮しつつ、防護機能と経済性を考慮した最適断面の設計、及び洗掘防止対策の設計を行った。また、海底地形測量データを活用し3D化することにより、今後施工を予定する離岸堤・副離岸堤との海底面での施工上の干渉状況等のチェックを行い施工上支障が生じない構造であることを「見える化」したものである。</p> <p>併せて護岸概略設計において、年数回来襲波による侵食を確実に防止するための強固で経済的な構造を提案するとともに、施工計画立案において狭隘な現場での施工を実行するための具体的な提案を行うなど、現場施工に繋がる成果をとりまとめたものである。</p> <p>当該技術者は、管理技術者として主体的に品質向上に向けた提案、業務管理に取り組み優良な成果を納めた。</p>		

平成30年度完成 優良建設技術者(業務) [事務所長表彰]

番号

5

技術者	南 修平 (管理技術者)	事務所名	黒部河川事務所
		業務名	平成30年度宇奈月ダム排砂計画検討業務
	株式会社 ニュージェック 富山事務所 富山県富山市本町3-25	工期	平成30年 4月10日 ～ 平成31年 3月25日
		請負金額	60,966千円
選定理由	<p>本業務は、直轄・宇奈月ダムと関西電力・出し平ダムによる連携排砂の実施にあたり、宇奈月ダム貯水池内及び下流河川における土砂動態や濁質濃度(SS)の状態について、現地観測及びシミュレーションモデルを用いた解析等を実施し、適切な連携排砂計画を立案するものである。</p> <p>本業務では連携排砂予測計算モデルの改良を行い、それを用いて得られた情報から、環境負荷を考慮した排砂計画を立案し、これを基に過去最多の土砂が対象となった2回の連携排砂を無事に実施することが出来た。</p> <p>当該技術者は、管理技術者として主体となって本業務を遂行した。</p>		

平成30年度完成 優良建設技術者(業務) [事務所長表彰]

番号

6

技術者	山路 徹 (管理技術者)	事務所名	利賀ダム工事事務所
		業務名	平成30年度 利賀トンネル修正設計業務
	八千代エンジニアリング株式会社 北陸支店 新潟県新潟市中央区万代1丁目1番1号	工期	平成30年5月10日 ～ 平成31年1月31日
		請負金額	21,816千円
選定理由	<p>受注者は、ダムサイト周辺の狭隘な地形を考慮し、ダム本体とトンネル施工の輻輳を避けるために従来2工区分割での施工計画に対し、利賀トンネルに接続する河床進入トンネルをダム本体施工及び供用後の管理を考慮した接続形状を検討した上で取り込み、河床進入工区を新たに設け、3工区分割施工へと変更を行った。さらに過年度実施のコスト縮減検討委員会提言による地山判定や長孔発破等について、近年の施工実績や隣接工区の施工記録を分析評価したうえで採用することにより工期短縮を実現するとともに河床への早期到達ならびにダム本体の早期着手を可能とする施工計画を立案した。</p> <p>利賀トンネルは、ダム天端連絡トンネルとの接続も検討されていることを踏まえ、周辺地形とダム本体の3Dモデルを作成し、ダム施工計画とも整合した線形を検討し、供用後非常駐車帯とも兼用可能な交差点形状を検討した。</p> <p>また、施工時に想定される多量湧水対策は、突っ込み施工区間においては、水抜きボーリングにより清濁分離した清水を河床進入トンネルへ流下させることで濁水処理設備規模を縮小しコスト縮減を図るとともに、前方探査と水抜きボーリングを兼ねることにより突発湧水の発生回避を図った。さらに、地下水排水工の規模をφ400に変更しトンネル周囲の地下水上昇を抑制することにより施工時・供用時の安全性確保を実現している。</p>		

平成30年度完成 優良建設技術者(業務) [事務所長表彰]

番号

7

技術者	河合 水城 (管理技術者)	事務所名	神通川水系砂防事務所
		業務名	平成30年度大規模土砂災害に対する危機管理計画検討業務
	一般財団法人砂防フロンティア整備 推進機構 東京都千代田区平河町2-7-4	工期	平成30年7月31日 ～ 平成31年3月15日
		請負金額	22,820.4千円
選定理由	<p>本業務は、神通川水系砂防事務所の大規模土砂災害発生時の緊急調査対象エリアにおいて、大規模土砂災害が発生した場合に市村および県、国の関係機関が適切に連携すること目的に、合同防災訓練の企画・実施とそれを通じた連携マニュアル(案)の検討等を行った。</p> <p>当技術者は、目的達成のため、「神通川・庄川上流域大規模土砂災害対策連絡協議会」並びに同協議会による合同防災訓練実施にあたり、大規模土砂災害時における連携マニュアル(案)、事前防災行動計画(案)等を検討し、構成機関への事前アンケート等を行った上で、各機関の役割を整理し、課題弱点を補完する現実的な連携マニュアル等の提案、策定を行った。</p> <p>また、訓練参加者の知識不足について、訓練前の事前説明会・勉強会も開催し、大規模土砂災害への防災意識の高揚並びに基礎知識の習熟を図った。</p> <p>その結果、協議会会長である高山市長をはじめ飛騨市長や白川村長から、有事に備え、顔の見える関係構築ができたと高評価を得た。</p>		

平成30年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧
(富山県内関係事務所所管)

[優良下請負者]

番号	事務所名	工事名	元請負者名	下請者名	専門工事業
1	富山河川 国道事務所	国道160号交通安全対策その4工事	中越興業株式会社	株式会社旭重機工業	とび・土工工事業

下請負者等表彰

No.1

事務所名	富山河川国道事務所
優良工事名	国道160号交通安全対策その4工事
元請負者名	中越興業株式会社
下請負者名	株式会社旭重機工業
主任技術者名	中島 圭次
専門工事業	とび・土工工事業
選定理由	<p>海岸部と道路部の施工を同時に行えるよう人員を配置し、工程の遅延を防いだ。</p> <p>特に、海岸部については、漁期以外の6月から11月までの限られた期間での施工と制約がある中で、1日当たりの施工量及び悪天候による施工不能日を考慮した施工を心掛け、期間内に施工を完了させた。</p> <p>安全管理においては、海岸部では海象の影響、道路部では車線規制を行っている中での施工と、施工制約条件が厳しい中で工程を遵守し、尚且第三者及び作業員間の公衆災害及び労働災害の根絶に協力し、無事故で工事を完遂した。</p> <p>出来形管理については、当社の社内規格値（発注者の規格値の70%）を満足させ、当社の実施する工程内検査を満足させ、出来形精度が規格値の50%となるよう施工した。</p>